



25

旭化成

## 13日の海開きを前に 若鮎レディーに水着贈呈

海開きシーズンを前

に、旭化成は13日、のべ

おか若鮎（あゆ）レディ

に同社製の水着を提供し

た。同レディは、延岡市

北浦町の下阿蘇ビーチで

13日に行われる海開きイ

ベントに参加し、この水

着で初泳ぎをする予定に

旭化成から水着の贈呈を  
受けた若鮎レディの川野

さん（左）と黒岩さん

旭化成から水着の贈呈を  
受けた若鮎レディの川野

さん（左）と黒岩さん

なっている。

贈呈式は延岡市幸町の

延岡観光協会事務所であ

り、同レディ3人のうち

黒岩結佳さん（21）と川

野遙香さん（20）が出席。

旭化成延岡支社の佐藤彰

洋延岡総務部長から黒岩

さんらに水着が手渡され

た。

守った同協会の谷平興二  
代表理事は「観光において延岡の海はまだまだ伸びる」と話した。

今回贈られた水着は、旭化成繊維事業本部が開発したポリウレタン弾性繊維「ロイカ」やロイカをベースにした「サンフレイ・クールマリン」を使用。高い伸縮性と回復

性、遮断率90%以上とい

うUV（紫外線）カット、

透け防止効果などを備え

ている。デザインはいず

れもビキニで、赤で統一

されたサイドギャザーカ

ロスワイヤー、女性らし

さを演出するペイズリー

柄とフリルのオフショル

ダー、ツイストタイプブ

ラのエスニック柄キュロ

パン付きなど。

2人は「どれもかわ

くてすてきな水着」

にっこり。黒岩さんは「

日が待ち遠しい。延岡

海を楽しみながらしつ

りPRできれば」。川野さ

んは「北浦地区は延岡

も特に大好きな場所。

開きが楽しみ」と話した

# 6年連続日本一



## 国交省 BOD値を「満足」 五ヶ瀬川水系の水質

黒岩小中の児童、生徒が  
参加して昨年8月に祝子  
川で実施した水生生物調  
査でも「きれいな水」と  
判定（国交省提供）

五ヶ瀬川水系は、三  
輪、松山橋（五ヶ瀬川）、  
大瀬橋（大瀬川）、中州合  
流点（祝子川）、白石（北  
川）で毎月に1回BOD値  
を測定。その結果、基準  
点の三輪=0・5△松山  
橋=0・5△大瀬橋=0  
だったが、翌年度は沿

調査は、1958年から全国各地の1級河川を対象に行われ、1年間に測定したBOD（生物化學的酸素要求量）の平均値を河川ごとに集計し、その「きれいさ」をランク付けしている。

五ヶ瀬川水系では、三輪、松山橋（五ヶ瀬川）、大瀬橋（大瀬川）、中州合流点（祝子川）、白石（北川）で毎月に1回BOD値を測定。その結果、基準点の三輪=0・5△松山橋=0・5△大瀬橋=0

國土交通省は1日、同省が直轄管理する全国109水系164の1級河川の2018年水質現況調査で、「水質がもっとも良好な河川（環境省が定めるBOD値が基準以下）に五ヶ瀬川、小丸川など17河川がランクインしたと発表した。五ヶ瀬川は6年連続で「水質日本一」に輝いた。

8▽白石=0・7と5地点とも環境省が定めるBODの基準を満足した。良好な水質が証明された17河川のうち、九州では五ヶ瀬川のほか、小丸川水系の小丸川、球磨川水系の球磨川、同水系の川辺川（熊本）、川内川水系の川内川（宮崎、鹿児島）の5河川がランクインした。

五ヶ瀬川は過去10年間の数値でも良好な水質を示しており、2010年度は全国16位、九州3位だったが、翌年度は沿

線住民の水質改善に対する努力が奏功し初めての日本一に。翌12年度は松山橋地点のBOD平均値が0・1達下がつたため

日本一に返り咲いてい

る。

良好な水質は、市民の協力で同省延岡河川国道

事務所（田浦峰星所長）が1985年から実施している水生生物による簡易水質調査でも証明。2018年度は九州保健福祉団体118人が参加して、五ヶ瀬川・吉野地区（7月28日）▽祝子川・桑原橋上流（8月18日）▽北川・永代橋下（9月8日）▽大瀬川右岸・大瀬大橋下流（9月25日）で行われ、いずれの地点も、カワゲラ類、ナガレトビゲラ類、ヒラタカゲロウ類、ヘビトンボなど

【BOD】水質環境の保全に関する基準」のうち一般的に河川の水質を表す数値。水中の汚濁物質が水温20度で5日間のうちに微生物により酸化分解される過程で消費される酸素量を示す。

6年連続の日本一に、